

HEM-Net 安全シンポジウム

「ドクターヘリの安全運航をめぐる諸問題」

1 趣旨

ドクターヘリの配備は今や 37 道府県となり、全国の 4 分の 3 を超えました。配備数にすれば 45 機。年間 2 万件以上の出動をしています。

こうなると、私たちの最も留意すべきは飛行の安全にほかなりません。いうまでもなく、ドクターヘリは人命救護が目的です。万が一にも逆の結果に終わってはなりません。それには如何なる配慮と方策が必要でしょうか。

ここに多数の知見を集めて、安全確保のための検証と討議をおこない、将来に備えることとします。

2 開催日時 2015 年 7 月 29 日（水）13 時 30 分～17 時 30 分

3 開催場所 全国町村議員会館 2 階会議室（千代田区一番町 25 番）

4 内容

○ 基調講演

演題 「組織的取組みとしてのヒューマンエラーへの対応」

講師 関西大学社会安全学部・社会安全研究科教授 中村隆宏氏

○ パネルディスカッション「ドクターヘリの安全運航をめぐる諸問題」

パネリスト

- ・高野 滋氏（国土交通省航空局安全部運航安全課長）
- ・高橋 功氏（総合病院国保旭中央病院救命救急センター長、前手稲溪仁会病院救命救急センター長）
- ・滝脇博之氏（ANA ウイングス顧問、元航空自衛隊救難司令）
- ・木下幹巳氏（エアロファシリティ代表取締役）
- ・吉永辰郎氏（セントラルヘリコプターサービス運航グループリーダー、ドクターヘリ操縦士）
- ・土川和三氏（朝日航洋整備部 EMS グループリーダー、ドクターヘリ整備士）

コーディネーター

西川 渉（HEM-Net 理事）